

令和5年度 総務部の運営方針

部	総務部	部長	安田 善昭
理事（監）	西戸 浩詞（デジタル監）	理事（監）	松井 俊之（公有財産マネジメント担当）

【基本方針】

これからの柏原市の人口、財政規模等を総合的に考慮し、適正な財産の総量維持に努めてまいります。また、アフターコロナにおける社会変化への対応により、DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用がこれまで以上に必要とされることから、市民がデジタルの恩恵を受け入れられるような取組みについて、引き続き推進してまいります。さらに、用務等で来庁される方々の庁舎で過ごす時間を快適なものとしていただけるよう、飲食に関する利便性の向上を図る取組を行ってまいります。

【重点目標】

1	目標	(5)	みんなで作る暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和5年度 達成状況
	公共施設等の最適化及び公有財産の有効活用を図る。					A
2	目標	(5)	みんなで作る暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和5年度 達成状況
	市民の利便性の向上や業務の効率性・生産性を高めるための自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組の推進					A
3	目標	(5)	みんなで作る暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和5年度 達成状況
	庁舎の有効活用の推進					B

【達成度について】

- A：達成（目標を達成することができた。100%）
- B：概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
- C：一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
- D：未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
- E：未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

部	総務部
---	-----

重点目標 1	公共施設等の最適化及び公有財産の有効活用を図る。
--------	--------------------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
公共施設等の最適化を図るための再編整備計画を策定し、その計画に基づき、公共施設等の再編に取り組みます。	令和5年10月に再編整備計画を策定し、その計画に基づき、(仮称)市民交流センターの設計業務委託契約を締結しました。	A 達成
今年度の達成目標	達成状況	達成度
公用廃止された施設等のうち、有効活用が期待できないものについて、売り払うための準備に取り組みます。	旧堅下南小学校高井田分校を建物付き一般競争入札に付し、売り払いました。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
再編整備計画を策定し、再編にかかる施設改修の設計等に取り組みます。	再編整備計画(素案)に対する市民意見を聴取し、成案化を検討しました。また、施設改修の設計業務の入札方法等について関係部署と種々協議を行いました。
所管室・課 公有財産マネジメント課	
具体的取組	具体的な取組実績
売払いを予定している公有財産の境界確定、測量等を行います。	売払い物件の一般競争入札の方法を調査研究し、売払いを実施しました。
所管室・課 公有財産マネジメント課	

総合評価・総括	全体の達成度
<ul style="list-style-type: none"> 再編整備計画に基づき、令和5年度中に(仮称)市民交流センターの設計業務委託契約を締結できたことは、計画どおりの業務遂行ができていますと考えられます。 公有財産の売払いについては、市において建物を解体せずに一般競争入札に付したことにより、業務の効率化や、歳出の抑制に貢献できたものだと考えられます。 	A 達成

今後検討すべきこと
公有財産の売払いについては、今後も引き続きより効果的な入札方法等を検討していきます。

部	総務部
---	-----

重点目標 2	市民の利便性の向上や業務の効率性・生産性を高めるための自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組の推進
--------	--

今年度の達成目標
国が進める自治体情報システムの標準化・共通化の対象となる業務システムに関する標準化準拠システムへの移行について、期限となる令和7年度末までに遅滞なく行うための準備を進めます。

達成状況	達成度
今年度に予定をしていた業務については、全て予定どおり進めることができ、翌年度以降の移行準備に繋げることができました。	A 達成

今年度の達成目標
様々なデジタル技術を行政事務に積極的に活用して、業務の効率化・省力化を図り、市民の利便性の向上に取り組みます。

達成状況	達成度
次年度に申請書作成支援システム、いわゆる「書かない窓口」を実現できるシステムを一部の窓口を導入する予定で、また生成AI技術を利用した会議録生成支援システムも導入予定など、新たなデジタル技術を事務の効率化・省力化に繋げることができました。	A 達成

具体的取組
標準化準拠システムへの移行の準備として、現在本市が運用している基幹系システムと国が示している標準化準拠システムの機能の違いを比較・整理をして、国基準に適合できるものと乖離しているものなどを洗い出し、分析を行います。

具体的な取組実績
現行システムと標準化準拠システムとの機能の違いの比較分析について、各システムベンダーとの打ち合わせや検討などを各システム担当課とともに約40回以上実施し、同様のシステムを利用している他の自治体とも情報交換をするなど、調整を重ねてまいりました。

所管室・課	デジタル推進課
具体的取組	
市民が来庁しなくてもインターネットなどを使って出来る手続きを増やしてまいります。また、業務の効率化・省力化、さらには市民サービスの向上につながるAIやRPA等の新技術の導入に向けた情報収集や検討を行います。	
所管室・課	デジタル推進課

具体的な取組実績
マイナンバーカードや運転免許証等の電子証明書を利用してあらかじめ必要事項を印字した申請書を作成することができるシステムのデモを窓口担当向けに数回実施するなど、新技術の導入に向けた研究・検討を行いました。

総合評価・総括
今年度はアフターコロナの対応として、オンラインを取り入れた新しい生活様式が、より一層人々の間に広まってきました。そのような中で、窓口の申請書作成支援システムや新技術の導入に向けた研究・検討などが出来たことは、今後のデジタルを活用した市民利便性の向上や事務の効率化・省力化につながる第一歩であり、次年度以降の自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進にもつながるものと考えております。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
今後もDX（デジタルトランスフォーメーション）の活用が益々必要とされると思われることから、「行かない、待たない、書かない」市役所を目指し、市民サービスの向上に加え、たくさんの方がデジタルの恩恵を受けることができるように、業務の生産性・効率性を高める取組を引き続き進めてまいります。

部	総務部
---	-----

重点目標 3	庁舎の有効活用の推進
--------	------------

今年度の達成目標
庁舎及び庁舎敷地の有効活用により、飲食に関する来庁者や職員の利便性向上を目指します。

達成状況	達成度
取組を通して、庁舎利用者の利便性の向上に寄与することができました。	B 概ね達成

具体的取組
庁舎敷地内での食事提供の実現に向けてキッチンカー等の移動販売の出店を募ります。

具体的な取組実績
令和5年5月より、庁舎北側駐車場の一部でのキッチンカー等の移動販売の出店許可について開始しました。

所管室・課	総務課
-------	-----

具体的取組
キッチンカー等移動販売による食事提供の開始に合わせて、飲食スペースの確保に努めます。

具体的な取組実績
キッチンカーの出店に合わせて、本庁1階フリースペースにテーブル・イスを配置し、飲食可能な休憩スペースを確保しました。

所管室・課	総務課
-------	-----

総合評価・総括
庁舎北側駐車場の一部でのキッチンカー等の移動販売の出店許可を開始し、本年度において、実出店26件・延べ出店373件の出店があり、また庁舎1階フリースペースを活用した飲食可能スペースの確保によって、来庁者及び職員の飲食に関する利便性の向上を図ることができました。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
今後もこの取組を継続できるよう、キッチンカー等の移動販売車両同士の間隔確保や車両の自然発車を防ぐ輪留めの設置等の安全対策について、出店者の協力を得ながら更に講じてまいります。